

## 常陸大宮で「育てたい」

—子供・子育て・教育に関する重点政策のご紹介—

広報常陸大宮8月号から10月号にかけて、「重点政策」と位置付けている市の取り組みをご紹介します。今月号は、子供・子育て・教育に関する事業を取り上げていきます。

### 不妊治療・不育症検査助成事業

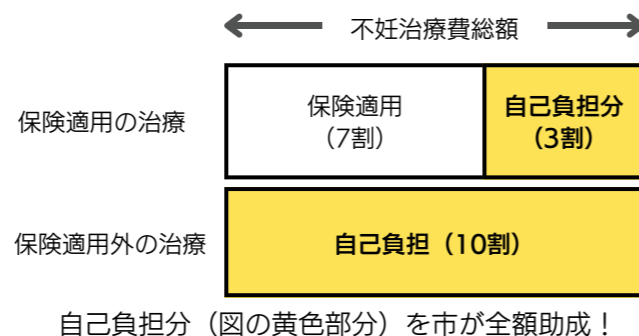
子育てしやすいまちの実現に向け、安心して妊娠・出産できる環境づくりを推進しています。その一環として、不妊や不育に悩む人の負担を軽減するための事業を行っています。

事業の注目ポイント  
茨城県内で一番手厚い助成！

#### 不妊治療費助成

●体外受精、顕微授精の不妊治療について、保険適用の有無に関わらず自己負担額全額を助成！全額助成は県内で常陸大宮市だけ！

●治療回数による助成制限なし！  
保険適用治療では回数制限があるところ、常陸大宮市では、助成回数を制限せず、何度でも助成します。



#### 不育症検査費助成

●保険適用外の検査に最高15万円の助成！  
(不育症検査助成として県内最高額！)

不育症とは…？  
妊娠するも、流産や死産、早期新生児死亡を繰り返し、結果的に子供を持つことができないことをいいます。

#### 数字で見る不妊治療・不妊症

不妊治療などの生殖補助医療により生まれた子供の割合  
**約14人に1人 (全出生児の7%)**

不妊の検査や治療を受けたことがある夫婦  
**約5.5組に1組 (18.2%)**

不妊治療費の平均  
**体外受精：38万円**  
**顕微授精：43万円**

不育症検査費の平均  
**約10万円**

(出典：厚生労働省「不妊治療と仕事の両立サポートハンドブック」、平成30年度厚生労働科学研究「不妊に悩む方への特定治療支援事業」のあり方に関する医療政策的研究)

#### 利用者からの嬉しい声、続々！



「高額なお金がかかるので、全額助成はありがたいです。」 (30代・女性)

「なかなか子供を授からないことと、金銭負担の大きさから、不安や焦りがありました。助成により少し心が軽くなりました。」 (30代・女性)

「2人目を考えるきっかけとなりました。」 (30代・女性)

不妊治療費助成、不育症検査費助成を受けるために、年齢など一部要件があります。詳しい要件や、制度の詳細について、まずはお気軽にお問い合わせください。

■問い合わせ■ 健康推進課母子保健グループ 電話：54-7121

### 「確かな学力」育成プロジェクト事業

子供たちの将来における選択肢を広げることを目的に、確かな学力の定着・向上を目指した事業です。プロジェクトを通して、児童生徒一人一人に最適化された教育を推進しています。

事業の注目ポイント  
茨城県内で初！市内全小中学校へのオンライン学習サービス導入

市内全小中学校にて、オンライン学習サービス『スタディサプリ (提供：株式会社リクルート)』の小学講座・中学講座の利用を5月25日から開始しました。導入により、児童生徒の習熟度や学習の進度に合わせて学べる環境の整備を行っています。

#### オンライン学習サービスの機能

- 1. 講義動画**  
実力派講師による丁寧な講義をどこでも何度でも視聴可能です。要点をわかりやすく解説するので、授業の予習・復習に役立ちます。  
※講義動画は小学校4年生から。小学校1～3年生は算数のアニメーション動画を提供。
- 2. WEBドリル**  
基本的な問題で各単元の知識の定着状況を確認できます。また、自動で採点されるため、先生や保護者の丸つけの負担がなくなります。



▲講義動画 画面イメージ



▲WEBドリル 画面イメージ

#### 市内小中学校の活用事例 —山方中学校の場合—

学校では実際にどのように活用されているか、導入後の変化など、市内小中学校を代表して、山方中学校の先生方にお伺いしました。

#### 授業から自宅学習までの活用の流れ

##### 【授業中】

##### 授業内でWEBドリルを活用

- 授業の開始時に、前回のおさらいとして
- 授業の最後に、今回授業の振り返りとして

##### 【自宅学習】

##### 授業の復習としてWEBドリルを使った宿題設定

- 自動で採点されるので保護者の丸つけ負担軽減！

##### 自主学習での活用

- 講義動画、WEBドリルを使って手軽に予習・復習が可能に

#### 先生方に導入による変化や感想をお伺いしました！

- ・生徒の取り組み状況がわかってよい
- ・夏休み中も定期的に宿題配信ができて便利
- ・認知能力検査などの結果を踏まえて、生徒の学習到達度に合わせた宿題配信ができるのがよい



今後の市内小中学校の活用展開として、応用的な活用の職員研修を行い、授業にて、WEBドリルだけでなく、講義動画の積極的な活用を行う予定です。

■問い合わせ■ 学校教育課指導室 電話：52-1111 (内線390)